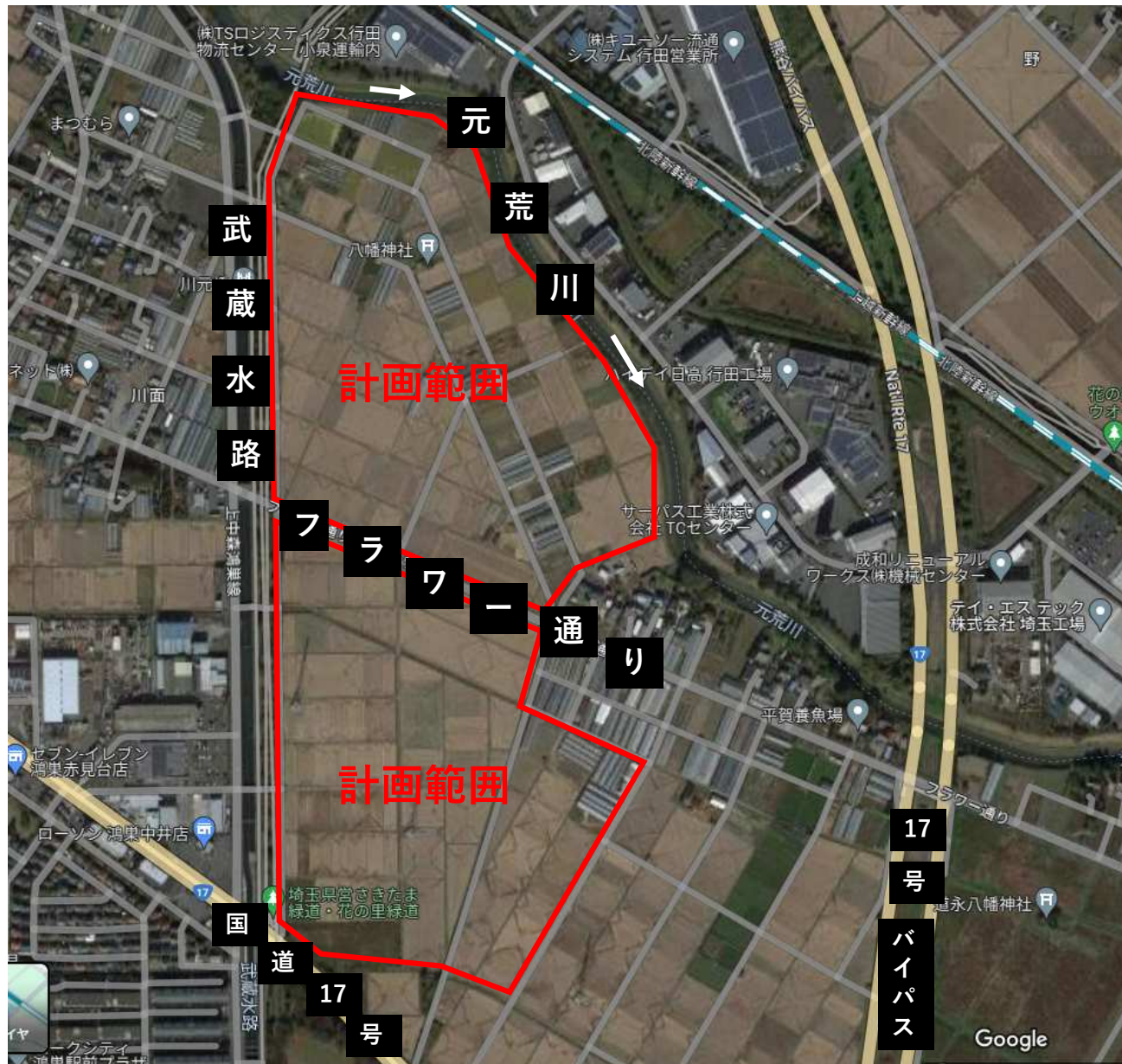


■調節池の計画範囲



■調節池の概要

位置：鴻巣市川面地内
(元荒川49.1k~49.9k)

面積：約37ha

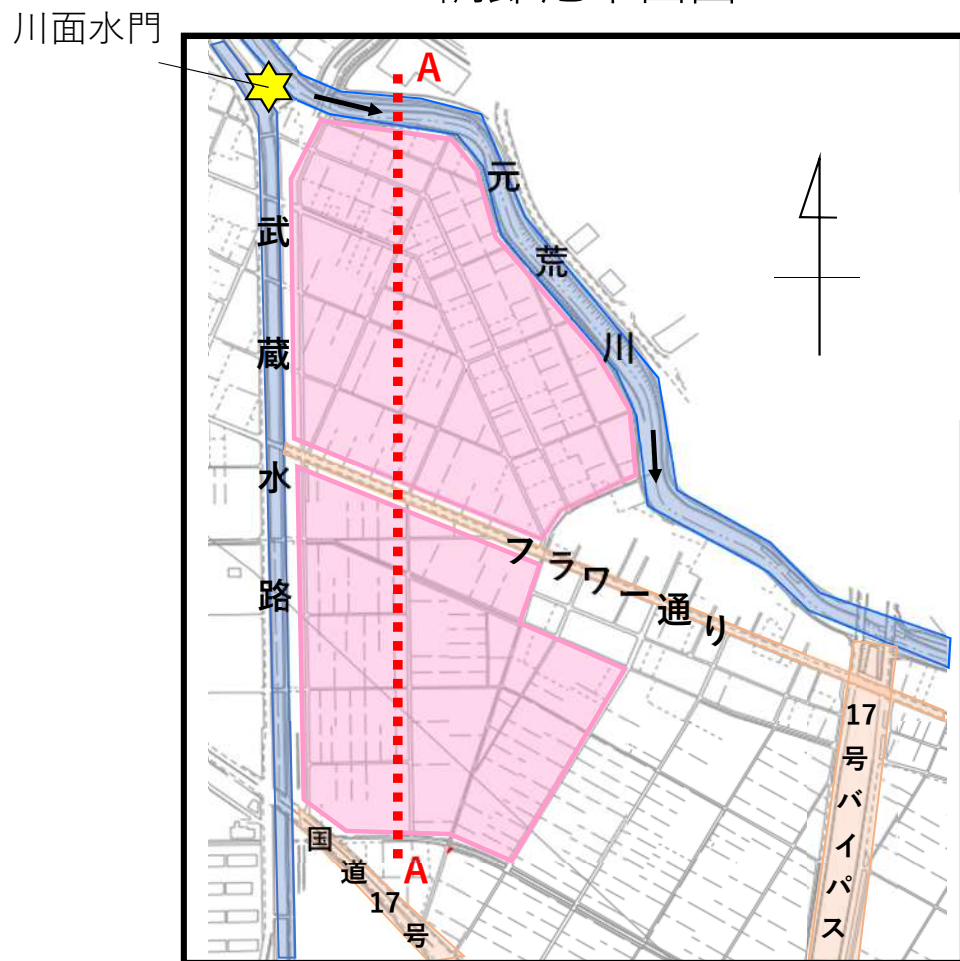
容量：約40万 m^3

埼玉県マスコット「さいたまっち」「コバトン」



②川面調節池の計画平面・計画断面について

■調節池平面図

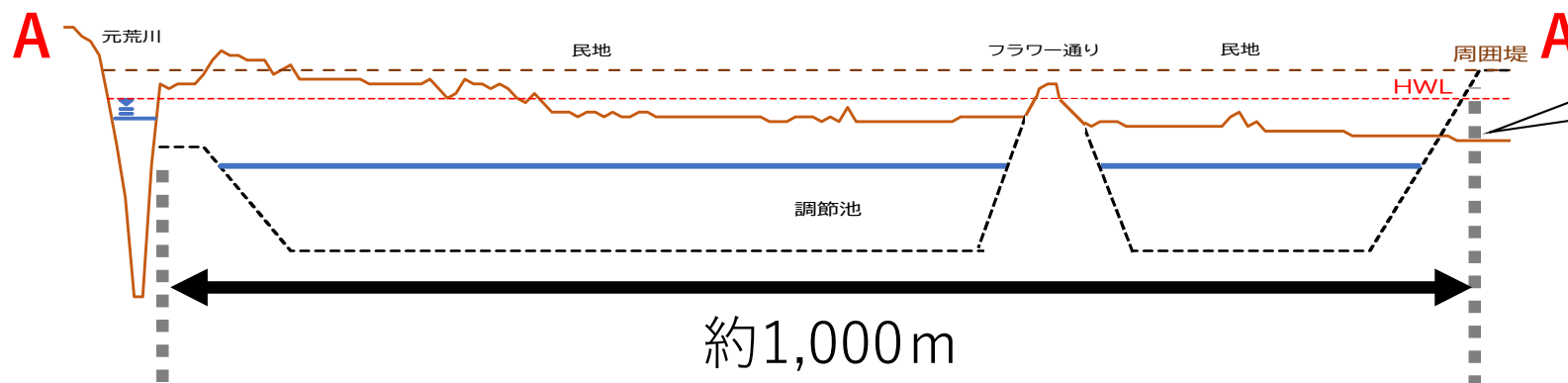


■調節池整備箇所



- : 調節池計画範囲
- : 主な道路
- : 主な河川・水路
- : 現況地盤高
- : 洪水時の水位
- : 調節池底面

■完成断面イメージ



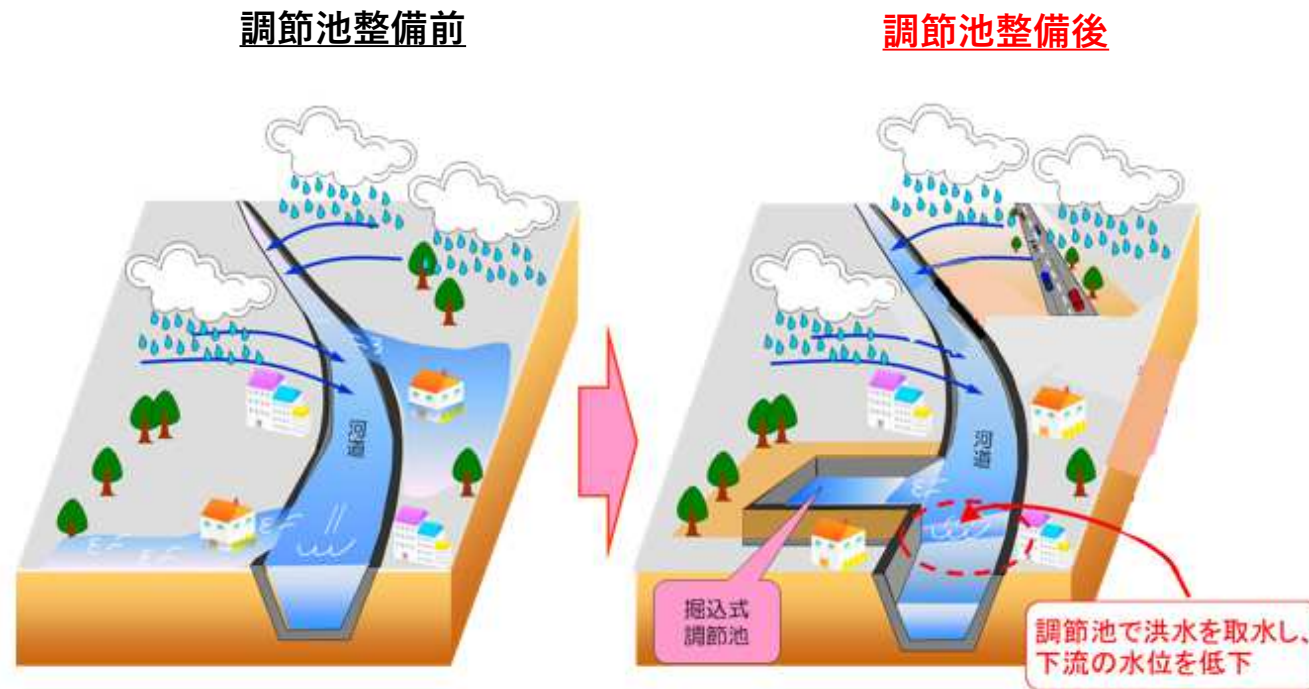
現地盤から
約2m
掘削予定

埼玉県マスコット「さいたまっち」「コバトン」



- 調節池とは、河川から洪水が溢れないように、洪水の一部を一時的に貯めて周辺および下流の氾濫を防ぐ施設です。
貯めた水は、下流側の水位が下がってから、河道に戻します。

調整池整備前後のイメージ図



護岸を越え、^{いっすい}溢水が発生

調整池の整備により、
下流域の水位を低下 ⇒ 安全性を向上

埼玉県マスコット「さいたまっち」「コバトン」



④川面調節池の計画の経緯

H28.03 → R01 → R02年度 → R04.01 → R05.10

武蔵水路改修事業完了

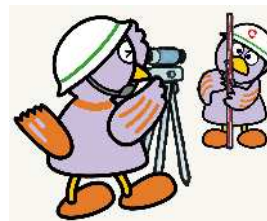
台風第19号発生

県内全域で浸水被害が発生



元荒川は
中川綾瀬川
ブロックに
含まれています

中川綾瀬川ブロックの河川整備計画を変更



調節池の検討や調査開始

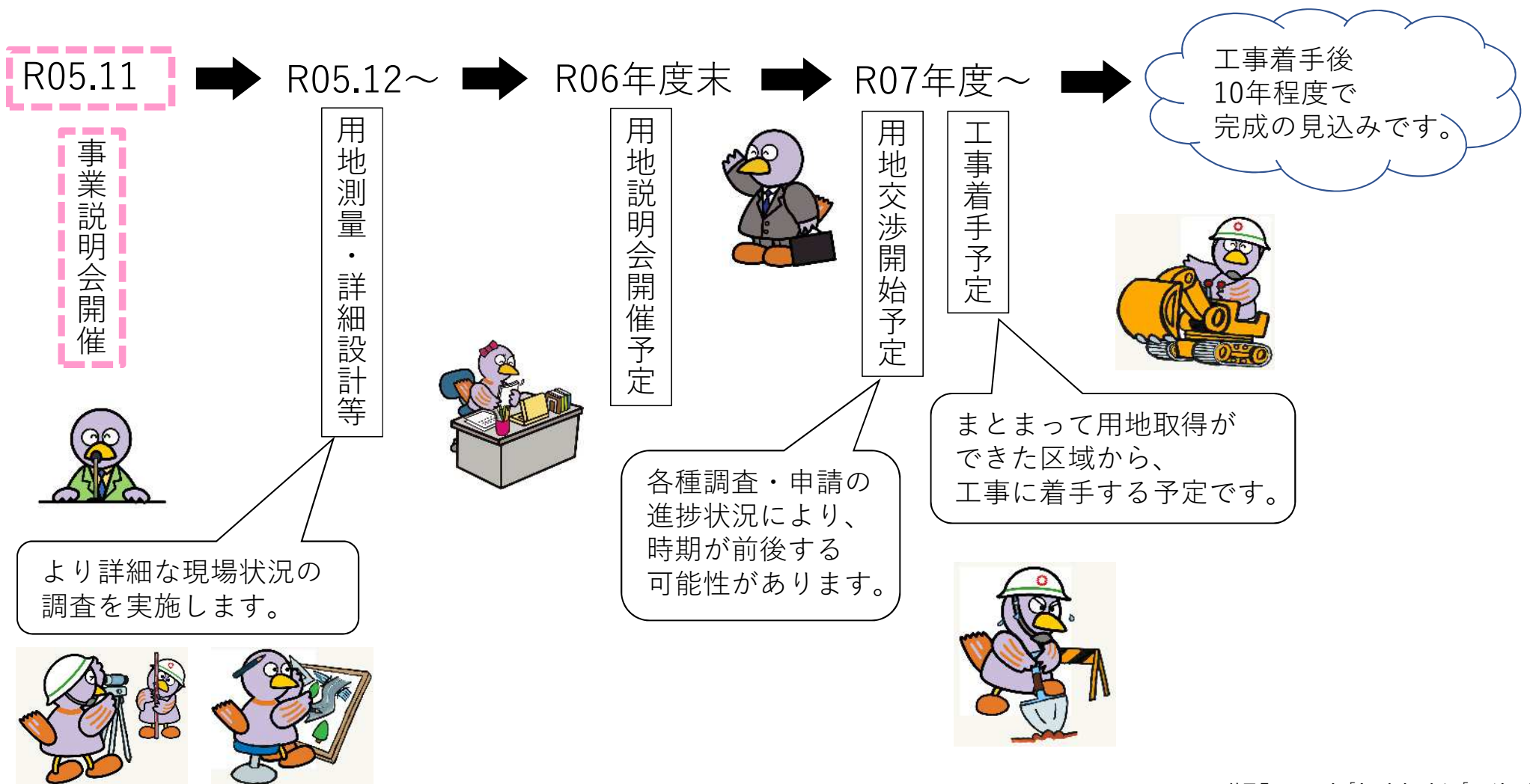
水理解析・現地測量等

(仮称) 川面調節池計画案策定

埼玉県マスコット「さいたまっち」「コバトン」



⑤川面調節池整備の今後の予定



埼玉県マスコット「さいたまっち」「コバトン」



※詳細は埼玉県ホームページ・パンフレットをご確認ください。

補償のながれ ①

1. 事業説明会

計画の概要・今後の説明



2. 用地幅杭の打設

用地測量の実施



3. 土地や建物などの調査

土地の面積、移転が必要な建物、塀や看板などの工作物、庭木や果樹などの立木を詳細に調査



4. 土地調書・物件調書の確認

数量等の調書を作成し
内容の確認



5. 補償の説明

県が定めた「補償基準」により
補償金を算定し、内容について説明



補償のながれ ②

6. 契約

署名・押印の御依頼
(印鑑証明書と実印、通帳と
マイナンバーが分かる書類を
御用意ください)



7. 補償金の支払い (前金払い)

御希望の方には契約金額の
70%以内の額をお支払いします



8. 建物などの移転 ・土地の引渡し

建物、工作物、立木などを移転
土地の引き渡し



9. 補償金の支払い (残金払い・一括払い)

土地の移転登記・引渡し後に
前金支払い分の残額または
全額を支払い



↑ 埼玉県
「補償のあらし」
QRコードはこちら

埼玉県マスコット「さいたまっち」「コバトン」

